

パートナーしがプラン2025

滋賀県男女共同参画計画・滋賀県女性活躍推進計画

一人ひとりが幸せ感じる滋賀へ ~男女共同参画で変わる 誰一人取り残さない、持続可能な未来を目指して~

パートナーしがプラン 2025とは

男女共同参画社会の実現に向けた施策を総合的に推進するための計画です。このプランでは、「あらゆる分野における男女共同参画の視点に立った取り組み加速」と「働き方・暮らし方の変革と多様性」を重視すべき視点として、4つの重点施策に基づき進めています。

詳しくはこちら
滋賀県HP→



目指す姿(重点施策I)

人権の尊重と安心・安全な暮らしの実現



誰もが安心して体も心も健やかに生きられるよう、人権尊重・暴力の根絶、防災における男女共同参画などに取り組みます。

目指す姿(重点施策II)

あらゆる分野での実質的な男女共同参画の進展



企業や地域・政治分野などあらゆる分野の意思決定や活動において男女がともに参画できるように取り組みます。

目指す姿(重点施策III)

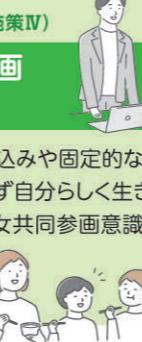
一人ひとりの多様な生き方・働き方の実現



誰もが希望に応じて生き方・働き方を選択し能力を発揮できるよう、女性の就業支援や男性の家事・育児などへの参画促進に取り組みます。

目指す姿(重点施策IV)

男女共同参画意識の浸透



無意識の思い込みや固定的な性別役割分担意識に捉われず自分らしく生きられるよう、あらゆる場で男女共同参画意識の浸透に取り組みます。

県立男女共同参画センター「G-NETしが」から相談窓口のご案内

近江八幡市にあります県立男女共同参画センターでは、性別による差別、夫婦・家族など様々な人間関係における悩み、DV、望まない孤独や孤立などの解消に向けた相談を行っています。男性相談員による男性相談も行っております。安心してご相談ください。

総合相談

電話相談 専用電話 0748-37-8739

専用電話は直接相談室につながります。匿名でも結構です。まずはお電話ください。混み合ってつながりにくい場合は、しばらくたつてからおかけ直してください。相談時間は1回30分です。

面接相談

電話相談の後、ご希望に応じて面接相談をお受けします。個別にじっくりと悩みや問題をお聞きし、解決に向けて一緒に考えていきます。

専門相談

総合相談の後、ご希望に応じて専門相談につなぎます。予約制ですので、まずは専用電話(0748-37-8739)にお電話ください。

DVカウンセリング

DVについての臨床心理士によるカウンセリング。毎月2回実施。

法律相談

離婚、DV、セクシャルハラスメントなどについての弁護士による法律相談。毎月1回実施。

男性相談員による男性相談

周囲に理解されにくい男性の悩みやDVなどについての相談を男性相談員がお聞きします。毎月2回実施(夜間)。



LINE相談もはじめました
滋賀県 こころのサポートしが
LINE相談



左のQRコードから
LINEの友だち登録を
すると相談できます。

〈相談時間〉
毎日 16:00~22:00

心理カウンセラーなどの資格を持った専門の相談員があなたの悩みをお聞きします。
自分のこと、家族のこと、子育てのことなどひとりで抱えこまず気軽に相談してください。

【お問い合わせ】

滋賀県立男女共同参画センター “G-NET しが”
〒523-0891 近江八幡市鷹町80-4
TEL : 0748-37-3751 FAX : 0748-37-5770
E-mail : g-net@pref.shiga.lg.jp
URL : https://www.pref.shiga.lg.jp/g-net/

令和4年10月発行

みんなで創る

男女共同参画社会

自分らしく働きやすい

職場づくりを目指して



滋賀県商工会議所連合会

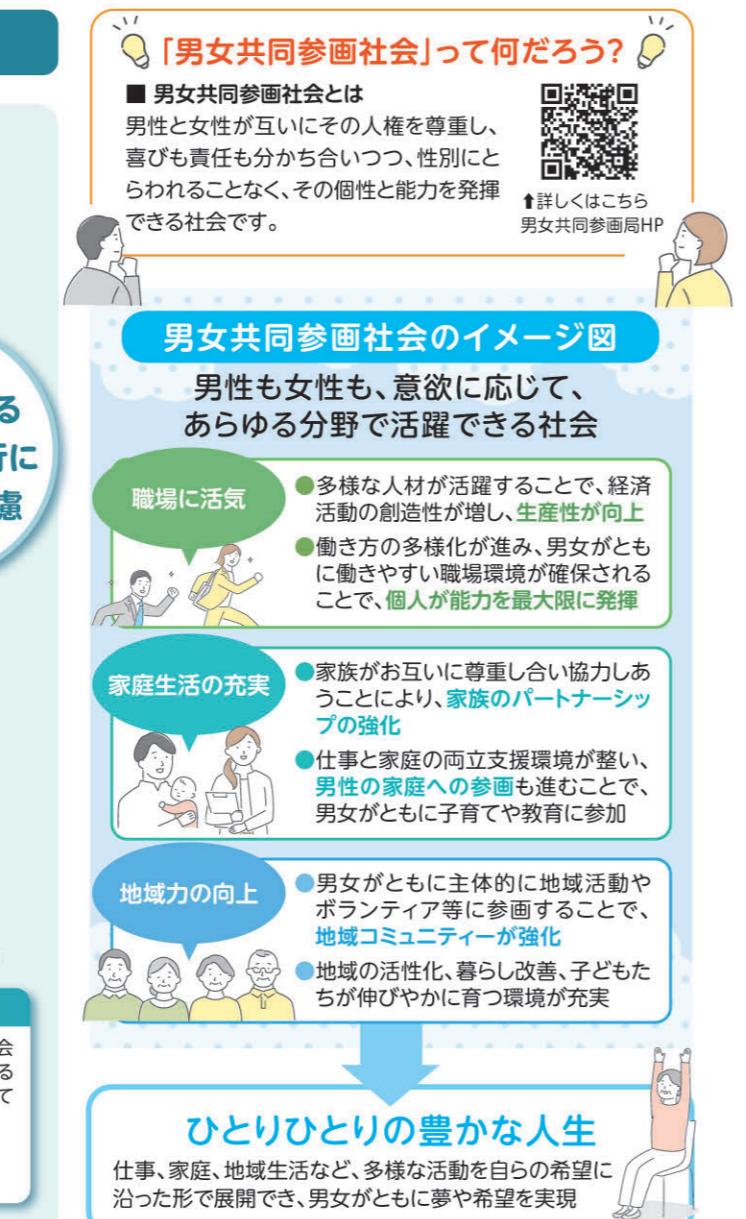
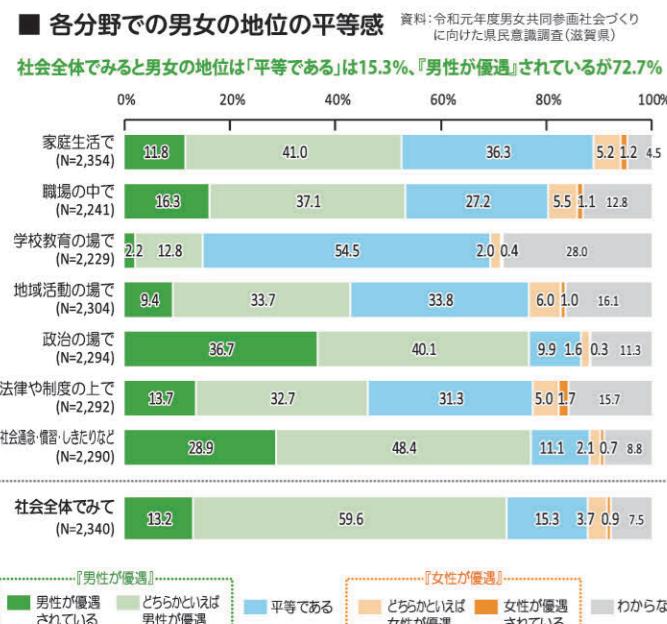
滋賀県中小企業団体中央会

滋賀県商工会連合会

男女共同参画社会基本法について

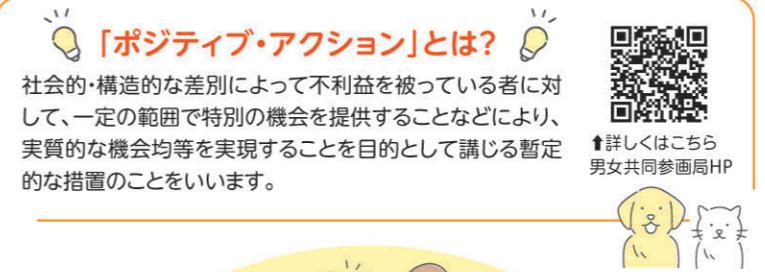


最新の統計データより



ポジティブ・アクションのプラン策定

— 職場での女性の活躍を推進する「ポジティブ・アクション」に取り組みましょう —



ポジティブ・アクションのイメージ

具体的な目標には、次のようなものが考えられます。

女性の採用拡大 **女性の職域拡大**

女性の管理職の増加

女性の勤続年数の伸長 ← **職場環境・風土の改善**
(仕事と家庭の両立) → **(男女の役割分担意識の解消)**

ポジティブ・アクションの具体的な取組には、①「女性のみを対象とする、または女性を有利に取り扱う取組」と、②「男女両方を対象とする取組」があります。

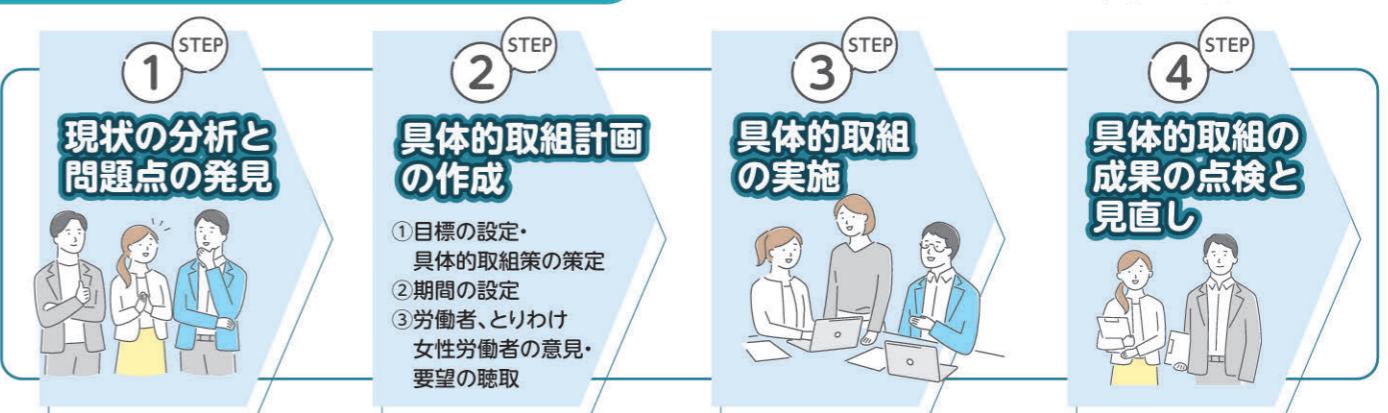
ポジティブ・アクションのための第一歩



- 会社案内などで、社内で活躍している女性を積極的に紹介
- モデル(模範)となる女性を育成・提示
- 人事考課基準・昇進・昇格基準などを明確に定める
- 女性の能力発揮の重要性についての意識啓発研修の実施
- 出産や育児による休業などがハンディとならないよう制度を見直す

ポジティブ・アクションの具体的な進め方

— ポジティブ・アクションの取組の流れ —



ポジティブ・アクションの効果

— ポジティブ・アクションのさまざまなメリット —

直接的な効果の例

業績アップ!

- 商品開発に女性社員も参加することにより、業績アップ!
- さまざまな消費ニーズをとらえたヒット商品が生まれた!

企業経営にプラス効果!



間接的な効果の例

- 社内全体が活性化!**
女性労働者の業務への積極性の向上
- 採用・教育コスト減!**
社員の定着率向上
- 優秀な人材が確保できた!**
ポジティブ・アクションへの積極的な取り組みで企業の魅力をアピールできた